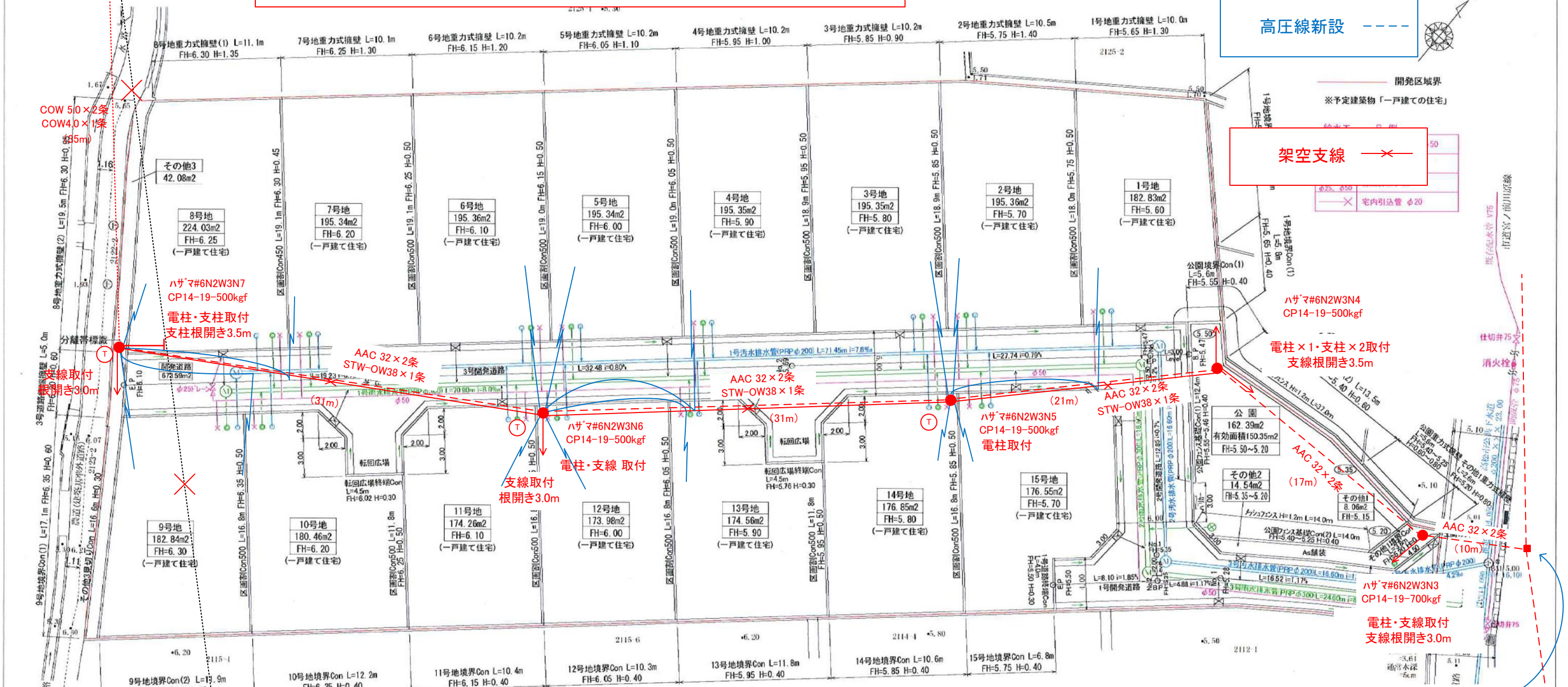


※2月から造成工事開始 予定
 ※建柱は造成工事の検査完了後に建柱する。検査日は事前に連絡していただく。(建柱工事の1か月半～2か月前には連絡してください)
 ※先行建柱する場合建柱可能な日程が決まり、建柱位置が確認できるようになり次第現地で詳細な建柱位置の確認が必要。(NTT担当者とも現地で協議要)

※重力擁壁を掘削する必要がある箇所については、事前に箱抜きにさせていただけること
 (R2.11.6ユークリックホーム様事務所での事前協議の際に確認済み)
 ※電柱建柱箇所は埋設管の位置を事前にかわして取付してください。(電柱・支線・支柱)

※架空支線は電柱に取付する為、敷地上空を通過します
 ※NTT.STNeTの弱電線が敷地上空を通過することがある為、確認要



※既設低圧線

高圧線中間分岐
 (既設高圧線がないため、地先に電線新設の交渉が必要)

汚水排水工 凡例

①	組立1号マンホールφ900
○	宅内汚水最終樹体φ200
←○	汚水取付け管(VUφ150)

汚水排水取付け管オフセット

区画番号	オフセット
1号地	150 VU 1.80 67.85 (1.05) (1.20)
2号地	150 VU 1.80 57.30 (1.05) (1.20)
3号地	150 VU 1.80 52.50 (1.05) (1.20)
4号地	150 VU 1.80 36.90 (1.05) (1.20)
5号地	150 VU 1.80 26.77 (1.05) (1.20)
6号地	150 VU 1.80 22.22 (1.05) (1.20)
7号地	150 VU 1.80 6.47 (1.05) (1.20)
8号地	150 VU 1.80 1.68 (1.05) (1.20)
9号地	150 VU 3.20 0.00 (1.05) (1.20)
10号地	150 VU 3.20 2.68 (1.05) (1.20)
11号地	150 VU 3.20 20.93 (1.05) (1.20)
12号地	150 VU 3.20 25.32 (1.05) (1.20)
13号地	150 VU 3.20 35.68 (1.05) (1.20)
14号地	150 VU 3.20 53.50 (1.05) (1.20)
15号地	150 VU 3.20 58.30 (1.05) (1.20)

雨水排水工 凡例

—	L型側溝(B-450 600)
—	街葉樹(□300×400)ゲレンゲT-20
←	街葉樹取付け管(VUφ150)
⊙	組立1号マンホールφ900
⊗	宅内排水最終樹体φ200
⊕	公園排水最終樹体(有孔ふた)
←	排水取付け管(VUφ150)
←	表面雨水排水方向

- 雨水排水工、特記事項
- 雨水マンホールは、インバート施工とする。
 - マンホールはマンホール用可とう継手を使用する。
 - マンホール蓋は高松市規定品を使用する。(T-25)
 - マンホールでの管継ぎ接続の削孔同士の間隔(残り)は内面側で10cm以上確保する。
 - 取付け管は支管接続とする。
 - 取付け管勾配は1.0%以上とし、断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。
 - 道路内埋設管で土被り60cm以下の部分は管保護を行う。
 - 宅内排水管の土被りを20cm以上確保する。
 - 宅内最終樹体及び街葉樹には15cm以上の泥溜を設ける。
 - 建築予定敷地内の排水は、各敷地毎の宅内最終樹体で集水できるように構成する。
 - 開発協議の対象は最終樹体から一次放流先までとする。

雨水排水取付け管オフセット

区画番号	オフセット
1号地	150 VU 3.20 68.03 (0.60) (0.90)
2号地	150 VU 3.20 57.48 (0.60) (0.90)
3号地	150 VU 3.20 54.07 (0.60) (0.90)
4号地	150 VU 3.20 37.08 (0.60) (0.90)
5号地	150 VU 3.20 26.95 (0.60) (0.90)
6号地	150 VU 3.20 23.80 (0.60) (0.90)
7号地	150 VU 3.20 6.65 (0.60) (0.90)
8号地	150 VU 3.20 3.79 (0.60) (0.90)
9号地	150 VU 1.80 0.00 (0.60) (0.90)
10号地	150 VU 1.80 2.79 (0.60) (0.90)
11号地	150 VU 1.80 22.51 (0.60) (0.90)
12号地	150 VU 1.80 25.60 (0.60) (0.90)
13号地	150 VU 1.80 35.87 (0.60) (0.90)
14号地	150 VU 1.80 55.08 (0.60) (0.90)
15号地	150 VU 1.80 58.48 (0.60) (0.90)
公園	150 VU 3.77 12.65 (0.60) (0.90)

※ PRPとはリブ付硬質塩ビ管である。
 ※ 雨水・汚水取付け管の本管への取付間隔は1.0m以上とする。
 ※ 汚水・雨水・給水管の交差クリアランスは10cm以上を確保する。クリアランスが確保できない場合はコンクリート全立とする。

- 汚水排水工、特記事項
- 汚水マンホールは、インバート施工とする。
 - マンホールはマンホール用可とう継手を使用する。
 - マンホール蓋は高松市規定品を使用する。(T-14)
 - マンホールでの管継ぎ接続の削孔同士の間隔(残り)は内面側で10cm以上確保する。
 - 取付け管は支管接続とする。
 - 取付け管勾配は1.0%以上とし、断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。
 - 道路内埋設管で土被り60cm以下の部分は管保護を行う。
 - 宅内排水管の土被りを20cm以上確保する。
 - 開発協議の対象は最終樹体から一次放流先までとする。

ハザマ#6N2W3N2
 CP16-19-700kgf
 NTT:羽間幹9RB2